

## 教師としての資質能力

鹿児島大学教育学部

カテゴリー	具体的項目	内 容
A 教職の理解	1 教職の意義（使命感・倫理観等）に関する理解	教職の意義と役割を理解し、教育的愛情に支えられた使命感や職責感を持っている。
	2 教育の理念、制度、歴史等に関する理解	教育の理念を理解し、教育の制度や歴史・思想に関する基礎的な知識を身に付けている。
	3 教育方法に関する理解	教育方法の理論に関する理解を深め、複式指導や少人数指導、教材開発や活用、授業分析など、指導法や授業改善について理解している。
	4 学校経営およびその課題に関する理解	学校経営及びその課題（危機管理等）に関する基本的な知識を身に付けており、学校経営の在り方等について構想することができる。
B 連携・協働力、自己改善力の育成	5 協働実践力	集団の中で、役割に応じてリーダーシップを発揮したり、他者と連携・協力して活動したりできる。
	6 保護者・地域社会との連携力	学校と家庭や地域社会との連携・協力の在り方について、基本的な理解を深め、自ら連携・協力しようとする態度を身に付けている。
	7 コミュニケーション力	他者とのかかわりや適切なコミュニケーションの在り方について基本的な理解を深め、自らそれを実践することができる。
	8 自己改善力	自らの課題を発見し、解決に向けた具体的な方法を企画・実践するとともに、結果を省察して改善につなげることができる。
C 学習者理解	9 学習者の心理・発達に関する理解	子どもの発達や心理など、子ども理解のための基礎的な知識を身に付けており、それらを活かして子どもの発達を分析することができる。
	10 カウンセリングに関する理解	カウンセリングや教育相談についての基礎的な知識を身に付けており、それらを学習者理解に活かすことができる。
	11 特別支援教育に関する理解	特別支援教育に関する基礎的な知識を身に付けており、それらを活かした具体的な指導・支援の在り方を構想することができる。
D 構想力、展開力、評価力等	12 学級経営に関する構想力	学校経営の在り方に関する基礎的な知識を身に付けており、学級等の集団及び集団と個のかかわり方などについて構想することができる。
	13 生徒指導に関する構想力	個々人の発達課題の把握や問題行動及びその対応等の理解を深めるとともに、積極的な生徒指導の在り方について構想することができる。
	14 教材分析力及び授業デザイン力	教材を分析する能力を身に付けており、教材研究に基づいて授業をデザインすることができる。
	15 授業展開力及び授業評価力	基礎的な教育技術や教育評価について理解し、それらを活かした授業実践と、授業の評価・改善を行うことができる。
	16 情報収集力、分析力、活用力	情報を収集し、整理・分析することを通して、その情報を活用していくことができる。
E 教科領域等の内容理解	17 各教科等のカリキュラムに関する理解	教育課程及びその編成や学習指導要領について、基礎的な知識を身に付けている。
	18 各教科内容の基盤的知識の理解及び技能の習得	教科内容の背景となる学問領域について、基礎的な知識や技能を身に付けている。
	19 道徳、特別活動、総合的な学習の時間等に関する理解	道徳、特別活動、総合的な学習の時間など、教科以外の教育活動について、その指導内容や指導方法に関する基礎的な知識を身に付けている。